



2021年8月5日

各位

会社名 **株式会社 ヨロズ**
 横浜市港北区樽町三丁目7番60号
 代表者名 代表取締役社長 平中 勉
 (コード番号 7294 東証 第一部)
 問合せ先 取締役副社長執行役員 佐草 彰
 (TEL:045-543-6802)

2022年3月期第2四半期(累計)業績予想及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年5月14日に公表いたしました「2021年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」における2022年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想及び通期業績予想を、下表のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期 連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

① 第2四半期連結累計期間業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (2021年5月14日 発表)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	64,000	850	900	250	10.43
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前第2四半期実績 (2020年9月期)	43,930	△ 4,160	△ 3,615	△ 3,234	△ 135.40

② 通期連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (2021年5月14日 発表)	130,000	3,900	3,300	1,800	75.19
今回修正予想(B)	130,000	3,900	3,600	1,800	75.03
増減額(B-A)	0	0	300	0	
増減率(%)	0.0	0.0	9.1	0.0	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	118,863	377	1,449	△ 6,195	△ 259.07

③ 修正の理由

2022年3月期の第2四半期業績予想につきましては、足元での半導体供給不足等による影響を合理的に算定することが困難であったことから未定としておりましたが、当第1四半期連結累計期間の実績を踏まえ、現時点で入手可能な情報に基づき開示することといたしました。

2022年3月期の通期業績予想につきましては、2021年5月14日の「2021年3月期 決算短信」で公表しました通期の連結業績予想に対し、売上高、営業利益については変更ありません。

経常利益は当第1四半期実績及び最近の事業環境を踏まえ、当初見通しでは見込んでいなかった雇用調整助成金について、緊急事態宣言の延長に伴い計上を見込んだことに加え、主にメキシコペソの変動に伴う為替差損益の改善により、3億円の増益予想といたしました。

親会社株主に帰属する当期純利益は法人税費用の増加が見込まれることから、予想を据え置いております。

なお、通期連結業績予想における海外子会社財務諸表の換算は、次の為替レートを前提としております。
 1米ドル=105.00円、1メキシコペソ=4.90円、1タイバーツ=3.35円、1中国元=15.50円……………(注1)
 1ブラジルリアル=18.50円、1インドルピー=1.40円、千インドネシアルピア=7.20円……………(注2)
 (注1) 12月決算会社(2021年1月～2021年12月の予想平均レート)
 (注2) 3月決算会社(2021年4月～2022年3月の予想平均レート)

以上

* 本資料に記載されている予想は、本資料の発表時における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と異なる場合があります。